

特別会計を含む歳出総額90億8977万円

# 今後の財源確保に課題

## 除染事業が 大幅増加

9月議会定例会は9月10日から19日まで10日間の会期で開かれました。

今定例会には平成24年度決算認定や条例の改正、平成25年度補正予算、人事案件など36議案が提出され、すべて原案どおり認定可決、同意、決定しました。

一般質問では9名の議員が登壇し、14項目にわたって町政をただしました。

### 一般会計

平成24年度一般会計決算額は、歳入総額が68億658万円(前年比1・3%減)、歳出総額が61億2415万円(前年比0・6%減)となり、翌年度に繰り越す事業の財源を差し引いた実質収支額は5億3895万円(前年比10・2%減)の黒字決算となりました。

この主な要因は、退職による人件費減や町単独事業の減少が挙げられます。

かし震災後2年が経過し、特別交付税や震災復興特別交付税が減少しているため、今後は定住化や税収確保に取り組まなければ財政状況が厳しくなります。

### 歳入

自主財源の中心となる町税は前年比4758万円減となり、依存財源である地方交付税も震災関連交付税の減少により前年比3億6366万円減となりました。

## 歳入 68億658万円

**使用料・手数料**  
1億1451万円 1.7%

町営住宅の使用料や戸籍事務の手数料など

**繰入金・繰越金**  
8億3193万円 12.2%

貯金を下ろして使うもの、前年度からの繰越金

**町税**  
8億6882万円 12.7%

町民税、固定資産税、町たばこ税など

**その他の依存財源**  
1億6847万円 2.5%

地方譲与税、地方消費税交付金など

**町債(借金)**  
4億5472万円 6.7%

銀行などからの借入金

**その他の自主財源**  
9365万円 1.4%

給食費や町税の延滞金など

**地方交付税**  
24億7589万円 36.4%

町の収入でまかないきれない分を国が交付、再配分するもの

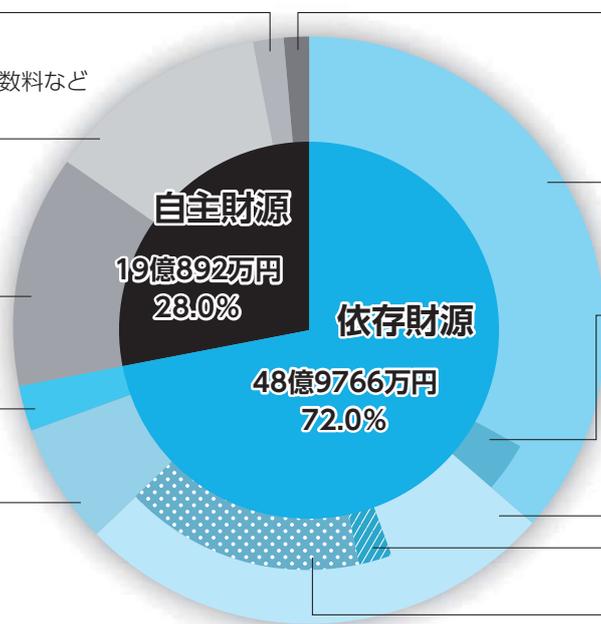
(うち震災復旧分)  
2億1597万円 3.2%

**国県支出金**  
17億9858万円 26.4%

国や県からの補助金

(うち震災復旧分)  
1億4869万円 2.2%

(うち除染対策分)  
10億8986万円 16.0%



# 一般会計歳出61億2415万円

# 黒字決算も



議会で汚染廃棄物の仮置き場の整備状況を調査(大枝地区)

## ■平成24年度特別会計決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額
山長育英財産管理	64万円	64万円
給食センター	9095万円	9095万円
公共下水道事業	4億6347万円	4億5058万円
後期高齢者医療	1億493万円	1億417万円
国民健康保険	13億5988万円	12億7179万円
介護保険	9億7892万円	9億4908万円
土地開発事業	9359万円	9058万円
湯水対策施設	798万円	780万円
大木戸財産区	17万円	13万円
入山財産区	21万円	15万円

## ■平成24年度水道事業会計

収支別	収入	支出
収益的収支	2億3270万円	2億868万円
資本的収支	4917万円	6956万円

資本的収支の不足分は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

歳出  
 義務的経費(人件費などは前年比8795万円減、投資的経費(災害復旧費などは7億7004万円減、その他の経費(積立金など)は1726万円増となりました。そのうち除染など原発災害対策関連費用は11億853万円と大幅に増しました。

歳  
出

## ■町債(借金)年度末現在高

会計名	平成24年度	平成23年度
一般会計	51億875万円	51億3929万円
下水道	18億1483万円	18億3662万円
合計	69億2358万円	69億7591万円

## ■主な基金(貯金)の年度末現在高

基金	平成24年度	平成23年度
財政調整基金	9億6332万円	8億422万円
東日本大震災復興(支援)交付金基金	2億6422万円	2億6402万円
ふれあい福祉基金	1億5197万円	1億5197万円

## 歳出 61億2415万円

